

若葉小学校60周年

児童代表として、5年生、6年生の生徒たち、長友市長、井上議長、大和田教育長、そして、若葉小校歌の作詞作曲者のご息女である牧なおみさん、記念キャラクターをデザインしてくださった保護者の宇都宮さんたちとともに、若葉小学校開校60周年の記念式典を開催しました。

若葉小の生徒たちは、いつも元気な挨拶をしてくれます。当たり前のように挨拶ができるということも、この60年間に若葉小学校で学んできた卒業生や、多くの先生方から、良い伝統が引き継がれているからこそだと思います。この素晴らしい文化がずっと続くことを願うとともに、若葉小学校のますますのご発展をお祈りしております。

(記念式典実行委員長 兼 若葉小PTA会長 阿部敬一)



令和5年4月に若葉小学校へ着任いたしました内藤みゆきと申します。前任校は市内の富士見台小で、その前は滝坂小にいました。学校ごとに周囲の環境は様々ですが、此処は若葉の森を中心とした豊かな緑と第四中学校との隣接が特徴的です。いつも温かく子どもたちを見守り本校を支えてくださっている地域の皆様と共に、この恵まれた環境を生かし、子どもたちが一層健やかに成長していけるよう、尽力して参ります。

今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。
(若葉小学校校長 内藤みゆき)

令和5年4月に第四中学校に着任しました校長の佐藤政彦と申します。昨年度までは、お隣の第八中学校に勤務しておりました。

今年度、本校の目指す生徒像として、『さわやかで熱い四中生』というスローガンを掲げました。さわやかな挨拶ができ、学習やスポーツそして行事に燃える生徒を育成していきたいと考えております。ぜひ、地域の皆様には、本校の教育活動をご理解いただき、次世代を担う子どもたちの成長を共に支えていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

(第四中学校校長 佐藤政彦)



発行者：若葉学校地区協議会
会長 藤丸 卓男
事務局：調布市立若葉小学校内
連絡先：調布市協働推進課
042 (481) 7036
地区協E-mail：
wakabatikukyo2009@gmail.com

地区協わかば



若葉縁日

ワッショイ！ワッショイ！ピーー！ピーー！4年ぶりの夏祭り、若葉小学校に人の輪が戻って来ました

若葉学校地区協議会では『地域を元気に、人と人との交流の場、夏の暑さを吹き飛ばそう！』を目的に若葉縁日実行委員会を立ち上げ、7月29日(土)、30日(日)の2日間『若葉縁日』を開催しました。予算が少ないなか、いかに若葉縁日らしい行事にするか協議を重ね、今回は模擬店を中心に飲食の販売、遊び系ゲーム、近隣農家の野菜販売ブース、若葉町自治会の神輿展示を行いました。2日間とも予想を大幅に上回る子どもたち、家族連れにお越しいただき、屋台の飲食を楽しむ方々やゲームに興じる子どもたちの姿でいっぱいでした。展示だけの予定だった神輿も「担ぎたい！」との声で、校庭をワッショイ！ワッショイ！とねり歩き、大勢の人の笑顔が校庭にあふれていました。若葉小学校、地区協議会、ふれあいクラブ、消防12分団、子ども会、そのほか大勢の皆様の協力で大盛況のうちに終わることができました。御礼申し上げます。
(若葉縁日実行委員長 笠木勝司)



地域学校協働本部より

若葉小学校の地域コーディネーターは令和5年度より2名体制で活動しています。地域と学校が連携・協働し、教育活動の充実を図るため、事業の運営や授業の支援など、地域と学校との連絡調整を行っています。

今後は、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりができるコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)が推進され、若葉小学校は令和7年度より導入予定です。地域と学校が今以上に一体となって、子どもたちの教育を支援できるよう、地域の皆様のさらなるご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。(地域コーディネーター 手島裕子・横田明子)

令和5年度主な活動 運営：漢字検定・自転車教室・放課後教室
支援：野川学習・車いす体験・キャリア教育・性教育講座



野川学習の様子(3年生)

校庭あそびボランティア募集

放課後子供教室事業「あそびバ」(旧ユーフォー)で職員の方と一緒に子どもの外遊びを見守るボランティアを募集しています！子ども達が成長する姿に感動することもあり、やりがいのある時間です。保護者の方でも、地域の方でも、ご興味のある方はお気軽にメールでご連絡ください。1回だけでも大歓迎です。ご連絡お待ちしております！

(校庭あそびボランティア一同)

日時：火曜・木曜 15:45~17:00(登校期間のみ)
場所：若葉小学校 校庭
連絡先：wakaba.yuushi.sprt@gmail.com
もしくは二次元コードより



市政功労者として表彰されました！

		
環境保存功労 元部 欽司さん (防犯・美化推進委員長)	篤行 清水 正孝さん (会計監査)	社会福祉功労 村上 フミ子さん (運営委員)

第10回 若葉の杜の音楽会

11月25日(土)に若葉小学校の体育館をお借りして「若葉の杜の音楽会」を開催しました。今回は、狛江市を拠点に音楽活動を行っているアコースティックデュオのMOGURAさん、四中PTA合唱同好会CLEAR VOICEの方々、コロナ禍で部員数が大幅に減ってしまったにも関わらず、堂々と立派に楽しそうに演奏する四中と神代高校の吹奏楽部の皆さんにご出演いただき、素晴らしい音楽会を開催することができました。コロナ禍で中止せざるを得ない年もありましたが、今回で10回目を無事に迎えることができました。演奏して下さった方々、ご来場くださった皆様、運営に関わってくれた委員の皆さんあってのことと有り難く思っております。これからも、若葉学校地区とその近辺を拠点に活動をされている音楽家の方々にご出演いただき、長く続けていきたいと思っております。これからも、よろしくお願い致します。

(広報・地域交流推進委員長 山崎治子)



神代高校 吹奏楽部



第四中学校 吹奏楽部



第四中学校PTA 合唱同好会CLEAR VOICE



アコースティックデュオ MOGURA

若葉学校地区協議会会長の藤丸です。平素は若葉学校地区協議会の活動に対しご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。昨年は新型コロナがインフルエンザと同等の5類になり、活動制限がなくなりました。それに伴い当地区協も例年以上の活動を行い好評でした。5月の総会から始まり、7月には昨年から始めた若葉縁日を若葉小学校の校庭で大々的に開催できたこと、11月の防災訓練では昨年以上の規模で行うことができたこと、また若葉の杜の音楽会では地域で有名な歌手やPTAの合唱団など例年と少し違った方の出演があり盛り上がったことなど、お陰様で無事に開催できました。ただ、今年の1月1日に能登半島地震が起こり、多くの方々が被災したことは記憶に新しい出来事で、一刻も早く普通の生活に戻れることを願うばかりです。最近の大きな地震は寒い時期に発生しており、当協議会の防災訓練も寒さ対策や感染症対策を重点とした訓練を行っていきたく思っておりますので、地域の皆様のご参加をお願い致します。2月には地震避難の一助としての防災講演会を行いました。今後も感染症を意識しながら色々工夫した活動を続けていきたく思っておりますので、ご理解とご協力とご参加をお願いする次第です。地域の皆様、若葉学校地区協議会にぜひとも委員としてもご参加下さい。お待ちしております。



(会長 藤丸卓男)

防災訓練2023

年に1回、防災訓練に参加し『我が家の防災』を考えてみましょう！

11月5日(日)に第四中学校体育館、グラウンドを会場とし若葉地域防災訓練を実施しました。8時から感染症対策を踏まえた避難所設営を行い、予定どおり9時から避難所の受付を開始しました。訓練・イベントには、市役所(総合防災安全課及び初動要員)、消防署、消防団、神代高校、地区協運営委員、及び地域の皆さんなど、幅広い年代の約150名の方々に参加いただきました。また、自治会と連携し実施した「旗やタオル等を使った安否確認訓練」は9自治会が参加し、地区協との情報連絡確認は2自治会と行いました。

訓練の運営・実施はトラブルもなく円滑に実施できましたが、集合訓練の参加者が昨年の2/3(約100名)と残念な結果になりました。参加者が減少した要因として、訓練日が3連休と重なったことや、地域等に広報する期間が短かったこと等があげられますが、課題を整理し、少しでも多くの方が参加できるように努力していきたく思っております。

(防災推進委員長 渡辺要三)

防犯パトロール ～新しいボランティアと共に～



コロナウイルスに別れを告げて、防犯・美化活動を復活させることができました。防犯パトロールは、社会福祉協議会や桐朋学園の参加協力を得て、パトロール地域を拡大しています。また、昨年末には、調布市との合同パトロールにおいても、多くの参加者があったので、広域パトロールを実施することができました。美化活動は、従来通りパトロール中に、ごみ収集を実施しましたが、地域住民による清掃活動により、公園等のごみの減少が顕著であり、感謝の意を表すものであります。

ここで、嬉しいニュースを…前述の桐朋学園ボランティアグループの防犯パトロールへの参加協力に加え、地域住民を主体とする清掃ボランティアグループが立ち上がり、活動を開始しました。若い力によるボランティア活動への参画は、誠に喜ばしいことです。皆様のお力添えをお待ちしております。

(防犯・美化推進委員長 元部欽司)

訓練内容

1. 避難所開設・受付訓練
2. 消火訓練
3. 救出・搬送訓練
4. 応急救護(AED含む)
5. 自家用発電機の運転
6. 放水演技(消防団)

イベント内容

1. 備蓄品の展示と試食
2. 起震車の体験
3. 煙体験
4. 消防車/消防服を着て記念撮影
5. 防災グッズ等の展示・販売

